

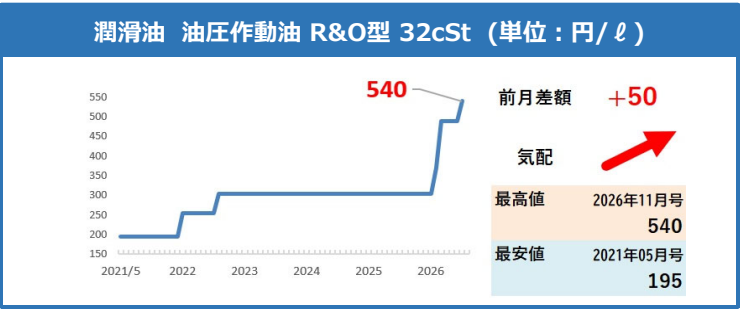
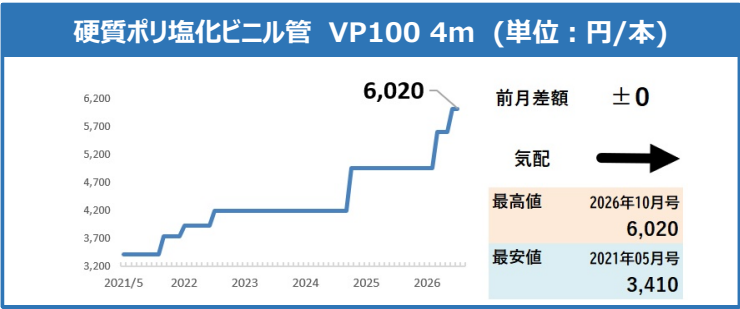
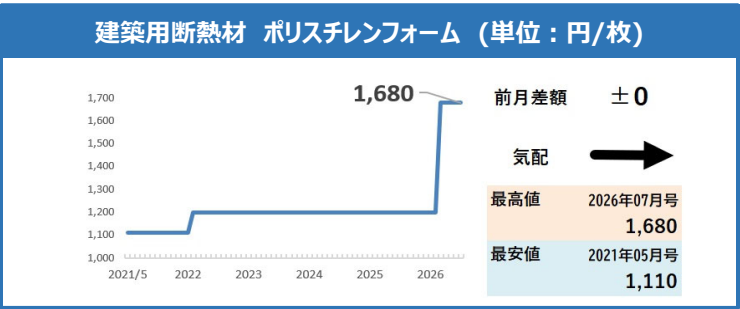
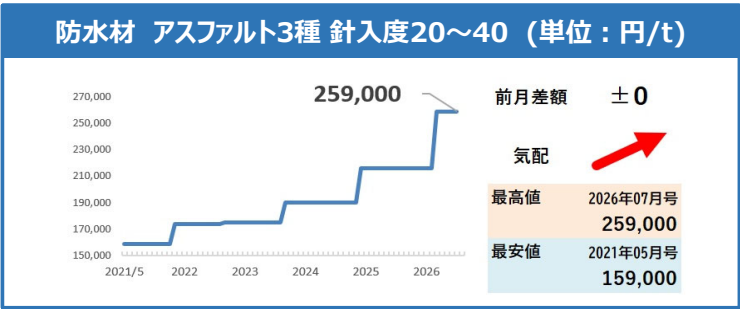
中東情勢緊迫化に伴う建設資材価格・需給動向（調査レポート）

— 中東情勢の影響が懸念される主な建設資材 — ※月刊『建設物価』2026年11月号 東京 ホルムズ海峡の海上輸送リスク・原油価格上昇を背景に、石油系原料依存度の高い資材で影響が顕在化

2026年10月上旬調べ

品名	規格	単位	価格動向			需給動向		原料系統	概況(要点)	掲載ページ
			価格	前月比	気配	現在	見通し			
塗料	銅構造物用塗料 (変性エポキシ樹脂 下塗り塗料)	kg	1,640	横ばい	横ばい	均衡	均衡	ナフサ	受注停止や数量制限は解消し、一部の下塗り塗料で1〜2カ月の納期を要するものの供給は概ね平常に戻っている。価格は夏頃にメーカー各社の値上げが浸透して以降は上昇が一服し、落ち着いた動き。	198
塗料用シンナー	比重0.79	ℓ	400	横ばい	横ばい	均衡	均衡	ナフサ	ナフサ等の調達制約による需給ひっ迫は政府の原料供給拡大等で解消し、数量制限や納期遅れもみられない。価格は在庫枯渇時の突出した高値が是正され価格帯は揃ってきたが、水準は高止まり。	200
防水材	防水工事用 アスファルト3種 針入度20〜40 (25kg袋)	t	259,000	横ばい	強含み	均衡	均衡	アスファルト	メーカー各社の受注再開でひっ迫は解消し需給は均衡。供給は安定を取り戻しつつあるが納期は長期化した状態が続く注視が必要。価格は春先の値上げが浸透も満額には至らず、値上げ交渉が継続している。	456
シーリング材	変成シリコン系 シーリング2成分形 耐久性9030 JIS A 5758	ℓ	1,560	横ばい	横ばい	均衡	均衡	ナフサ	メーカー各社の受注再開や出荷調整で需給は均衡だが、一部製品で出荷制限や品種の絞り込みが継続。価格は値上げが浸透し当面は現行水準で推移する見通しだが、原油・ナフサ価格の動向次第では追加改定の可能性もある。	458
建築用断熱材	押出法ポリスチレン フォーム1種bC 30×910×1820	枚	1,680	横ばい	横ばい	やや ひっ迫	均衡	ナフサ	押出法ポリスチレンフォームを中心に受注再開で需給は均衡に向かうが、納期は例年比で長期化し余裕を持った事前手配が必要。価格は春先の値上げが浸透し、当面は現行水準で推移する見通し。	516
硬質ポリ塩化ビニル管	VP100 4m	本	6,020	横ばい	横ばい	やや ひっ迫	均衡	ナフサ	ナフサ供給正常化や代替調達の進展でひっ迫感は緩和したが、一部品種で受注残がある。価格は前月比変わらず。メーカー各社は価格維持に努めており、先行き、横ばいの見通し。	688
潤滑油	建設機械用潤滑油 油圧作動油 R&O型 32cSt ドラム	ℓ	540	上伸	強基調	やや ひっ迫	やや ひっ迫	原油 (ベースオイル)	官民連携の代替調達や直販活用でひっ迫感は解消に向かい、受注・出荷体制は正常化の方向。価格はベースオイルのひっ迫でメーカー各社が値上げを表明し、先行き、強基調の公算が大きい。	790

◆ 主要品目 価格推移グラフ



【価格】赤字：前月比上伸 黒字：前月比変わらず 青字：前月比下落

【前月差額】2026年11月号(東京)と2026年10月号(東京)を比較

【気配】2026年11月号(東京)時点での価格見通し

【最高値・最安値】2021年5月号以降の最高値と最安値を表示。なお、最高値、最安値の表示月号はその価格を最初に記録した月号を表示

お問い合わせはホームページの掲載内容、その他に関するお問い合わせからお願いします

問い合わせ先：一般財団法人 建設物価調査会 調査統括部